

長野県・長野県教育委員会と国際ロータリー第2600地区との 包括連携協定の締結について

長野県は、「しあわせ信州創造プラン 3.0」に基づき、“確かな暮らしを守り、信州からゆたかな社会を創る”ことを目標に、持続可能で活力ある社会の実現に向けて県内10地域の特性を活かした多様な取組を進めています。

長野県教育委員会は、「第4次長野県教育振興基本計画」において“個人と社会のウェルビーイングの実現”を目指す姿として掲げ、一人ひとりの「好き」や「楽しい」、「なぜ」をとことん追求できる「探究県」長野の学びを実現するための先進的な取組を進めています。

国際ロータリー第2600地区は、“意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育む”ことを目的とした世界的な奉仕団体である国際ロータリークラブの一員で、特に国際貢献や青少年育成などの分野で、ローカルとグローバルの双方から変化をもたらす様々な奉仕活動を行っています。

この度、長野県・長野県教育委員会と国際ロータリー第2600地区は、それぞれの強みを活かしながら連携し、主に「子どもの学びの支援」や「国際交流の推進」を通して、信州の発展に寄与することを目的として、包括連携協定を締結します。

1 国際ロータリー第2600地区について

名称	国際ロータリー第2600地区
代表者	2024-2025地区ガバナー 白鳥 敬日瑚（しらとり のりひこ）
所在地	〒390-0811 長野県松本市中央1-23-1 松本商工会館4F （白鳥敬日瑚 ガバナー事務所）
クラブ・会員数	県内52クラブ 会員数1,781人（2025年3月末現在）
概要・事業内容等	・ 会員120万人以上から成る、世界的奉仕団体である国際ロータリークラブの一員。 ・ ①地域・世界に知り合いを広げ ②職業倫理を重んじ ③日常で奉仕を実践し ④国際理解と平和を推進すること を活動の軸としている。 ・ 多様性と包摂性の推進、平和構築への貢献、地域資源を活用した青少年育成等の観点から、特に国際貢献や青少年育成の分野で様々な奉仕活動を実施している。

2 協定名称

子どもの学びと国際交流の推進等に係る

長野県・長野県教育委員会と国際ロータリー第 2600 地区との包括連携協定

3 協定項目及び協定に基づき実施する連携事業（案）

	協定項目	連携事業（案）
1	子どもの学びと地域連携に関すること	子どもたちが地域を知り、世界とつながる学びの充実 - 子どもたちがローカル・グローバル双方の視点を持って長野県の魅力を発見し、課題を解決する力を育み、多様な人々と交流しながら一緒に考え行動する力を養う機会の提供 - ロータリークラブや米山奨学生・ロータリー学友会関係者等のネットワークを活用した、公立学校等へのキャリア教育・グローバル教育講師の派遣
2	国際交流の推進、グローバル人材の育成に関すること	国内外の外国人と県民が交流し、世界とふれあう機会の創出 - 県が海外から受け入れる研修生や JET プログラム参加者・経験者（NagaNet）の企業視察・インターンシップ・ホームステイ先の確保等に係るサポート、ロータリー会員をはじめとする地域住民や青少年との交流機会の創出 - ロータリークラブのグローバルネットワークを活用した、海外で実施する県関係レセプションや商談会に招待する現地関係者の紹介
3	産業人材育成の強化に関すること	県内産業人材の確保、県内企業への就業促進 - 子どもたちに、国内外を問わず活躍する県内企業の魅力を知ってもらう機会の提供 - 県が実施する大学生向け就職関連イベント（県内企業経営者層と大学生との座談会等）での協力
4	その他、地域社会貢献に関すること	地域課題の解決・社会奉仕の推進 1～3のほか、地域の課題解決に向けて連携可能な事項について、国際ロータリー第 2600 地区の「社会奉仕プロジェクト」等として実施（環境、防災、健康などの分野）

4 協定の締結状況

- ロータリークラブと日本国内自治体（都道府県）との、青少年分野における連携協定の締結は全国初。
- 長野県による包括連携協定としては **46** 件目（県警除く）。